

いなしき



# 社協だより

平成26年  
3月号  
No.11

▲このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し「手をとりあって明るいしあわせな社会を建設する姿」を表現しています

社協とは社会福祉協議会の略称です。



第6回ハートピアまつりには大勢の皆様にご来場いただき活気ある会場になりました。まつりではたくさんの笑顔を集める事が出来ました。ありがとうございます。

## ●もくじ●

成年後見サポートセンター.....	2
成年後見サポートセンター業務内容.....	3
ハートピアまつり報告・ご芳志の報告.....	4
ハートピア就労支援B型事業.....	5
茨城県社会福祉大会・電話相談員受講生募集.....	6
出前福祉.....	7
社協会費報告.....	8

社協会費にご協力  
ありがとうございました



この広報誌は皆様からご協力頂いた社協会費により発行しています。

# 稲敷市成年後見 サポートセンター

このようなことでお困りではありませんか？

- 近所のお年寄りの認知症がすすみ、施設への入居を考えてあげたい。
- 一人息子は重度の障がいがあり、私たちが亡くなった後の事が心配だ。



お金の  
トラブル

- 認知症の母と同居している兄が、勝手にお金を使っているようだ。
- ひとり暮らしの高齢者が、訪問販売や悪徳商法の被害にあっている。

このようなことでお困りの方、気がかりなことがある方は、ぜひお電話ください。

稲敷市成年後見サポートセンター 稲敷市社会福祉協議会

住所：稲敷市江戸崎甲1992 江戸崎福祉センター内

TEL：029-892-5711



## ● 権利擁護とは

自己の権利を表明することが困難な寝たきりの高齢者や、認知症の高齢者、障がい者の意志や表明を支援し代弁することです。

# 誰もが地域で安心して暮らせるために

高齢化や障がいの重度化に伴い判断能力の低下に不安を感じている認知症高齢者や障がい者、そのご家族に対して、成年後見制度や日常生活自立支援事業等を活用し、財産管理や身上監護を中心に権利擁護サービス等を提供し、その人らしい安心した生活が送れるよう支援します。

## 稲敷市成年後見サポートセンターの主な業務内容

### ●相談支援業務

- 成年後見制度に関する情報提供
- 成年後見制度利用に関する相談
- 日常生活自立支援事業に関する相談
- 成年後見制度申立てに関する相談など



### ●日常生活自立支援事業

- ※判断能力不十分な方で契約能力がある方が対象
- 福祉サービスの利用に関する相談や手続き代行、生活費の払い戻し、公共料金・福祉サービス利用料金の支払いの支援

### ●法人後見業務

- 権利擁護に関する相談に対してケース検討会議を実施（本人の状況確認、支援方針の決定、後見人候補者の検討調整、法人後見受任の判断）
- 当会が法人として成年後見人等の受任



### ●広報活動

- 各関係機関と連携し、制度や当センターのPR
- 成年後見制度に関する勉強会や講習会の開催
- 各関係機関へのアンケート調査の実施など





# ハートピアいなしき

## Heartpeer Inashiki

稲敷市障がい者センター

### ハートピアまつり

11月3日に第6回ハートピアまつりを盛大に開催いたしましたところ、大勢の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。模擬店は大繁盛で、あっという間に売りきれてしまいました。第7回のまつりにも大勢の方にご来場頂けるよう趣向をこらして、お待ちしております。また、模擬店の協力をしてくださった、ふれあいボランティア、ともしびサークルの皆様には心より感謝申し上げます。



毎年好評のクッキーも、みんなで頑張って600枚用意しましたが、一番初めに売り切れてしまいました。購入が出来なかった皆様ごめんなさい。

### ご芳志の報告 (平成25年3月1日～平成26年2月28日敬称略・順不同)

ハートピアいなしき利用者の活動のためにご寄附を頂きありがとうございました。

桑島 好 90,000円、カラオケさくらんぼ会 50,015円、朝日向 5,750円、陶ゆう会・陶愛クラブ 8,100円、城山サロン 10,000円、東区更生保護女性の会 5,000円、ひめゆり会 2,000円、匿名 1,743円、塚本勝夫 うるち玄米30kg、もち玄米60kg





## 就労継続支援B型事業

平成25年4月から、新しく請負作業を頂けることになりました。河内町金江津にある明和工業(株)関東工場様から水道管で使用するゴムパッキンとキャップ(蓋)の掃除をする仕事です。普段から家庭でなじみのある歯ブラシや台所スポンジ、台所洗剤を使って洗うので、難しいかな?私に出来るかな?などの先入観もなく、すんなり作業に入れました。新しい請負作業が始まったことで、みんなの作業意欲アップにも繋がりました。

作 業 手 順	
<p>1. 水洗い 洗剤を使いタワシで洗う。</p> 	<p>2. 水拭き タオルを使って洗い残しを拭き取る。</p> 
<p>3. 乾 燥 室内で乾燥させる。</p>	<p>4. 検 品 穴、切れ、塩素でボロボロになったものを除きまとめる。</p>
<p>5. 納品準備 ゴムパッキンは200個、キャップは100個にまとめる。</p> 	<p>明和作業部屋全体の様子</p> 

# 市内ボランティア団体が表彰されました

平成 25 年 10 月 31 日（木曜日）茨城県民文化センター 大ホールに於いて第 63 回茨城県社会福祉大会が開催されました。総勢 1300 余りの個人・団体の方が受賞され、各分野の代表の方が表彰を受けました。市内ボランティア団体「ひまわり会」の森永さんも代表として登壇し緊張した面持ちの中、橋本県知事より表彰を受けました。また市内では下記の方々も表彰を受けました。おめでとうございます。

当日は、秋晴れのすがすがしい天気にも恵まれ、記念講演では佐野有美さんの「あきらめない心」を演題に障害を持ちながらも明るく元気あふれる話を聞くことができました。当大会は、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった皆様に顕彰し「誰もが、そのひとらしく、安心して暮らせる福祉社会」を推進する契機となることを願い毎年開催されています。



## 茨城県知事表彰

(民生委員・児童委員) 鹿内達雄  
 (社会福祉施設) 水郷荘 石田美智子  
 (社会福祉援護功労者)  
 桜川更生保護女性の会 ひまわり会、しらさぎ会

## 茨城県社会福祉協議会会長表彰

(民生委員・児童委員)  
 宮本伸一、大津勇、篠田嵩夫、野村由紀子  
 (社会福祉施設)  
 水郷荘 佐藤房子、水郷荘 栗山さち子  
 水郷荘 栢葉登美子  
 (社会福祉援護功労者)  
 野口梅子 甘田ボランティア

(敬称略・順不同)

## 第 30 期電話相談員養成講座受講生募集

- 【研修期間】 平成 26 年 6 月～平成 28 年 3 月 原則として月 3 回
- 【応募資格】 23 歳～63 歳の男女（学歴・職業は問いません。）
- 【研修会場】 つくば市内 ただし、水戸会場で一部行うことがあります。
- 【募集日程】 申込受付開始平成 26 年 2 月 3 日（月）～申込締切 **5 月 9 日（金）必着**
- 【研修受講料】 第 1 課程～第 5 課程 各課程 7,000 円
- 【問い合わせ】 社会福祉法人 いのちの電話 〒305-8691 筑波学園郵便局私書箱 60 号  
 つくば事務局 ☎ 029-852-8505 Fax029-852-8355





# 出前福祉

市内学校及び市民団体を対象にボランティア講師の紹介・斡旋をおこない、車いす体験や高齢者疑似体験、視覚障がい者体験をおこなっています。今回、新たに小学生用の高齢者疑似体験教材を8セット購入いたしました。この教材は、ゴーグル、ベルト、ウェイト等で高齢者の日常生活を実感できるものです。疑似体験により高齢者の方々への気遣い、助け合いの心をもった、『やさしい社会』『やさしい人材』のきっかけになる教材です。また貸出のみも行ってありますのでお問い合わせ下さい。



## 平成 25 年度は 3 校の小学校で出前福祉をおこないました

**車いす体験**では、車いすの危険箇所や基本的な使い方の説明後、車いすに乗る側、介助する側に分かれて体験しました。車椅子に乗った感想では「怖かった。」との意見が多く、車いすに乗った人の気持ちが理解できた様子でした。

**高齢者体験**では、高齢者疑似体験セットの装着者と介助者のペアでコインを募金箱に入れる等をおこないました。高齢者の方々の体が思うように動かない不便な状態がずっと続くことを想像することができ、祖父母や高齢者に「やさしくしたい」と感想がでました。

**視覚障がい者体験**では、福祉施設の現場で働いているボランティア講師と一緒におこないました。視覚障がい者役と介助者の二人一組になり階段などの上り下りを体感し介助者の勉強にもなりました。

この出前福祉の実体験による経験が、高齢者や障がい者の方だけでなく、普段の生活から相手の気持ちになるという意識付けになることを願います。



## ● 平成25年度稲敷市社会福祉協議会会費報告 ●

皆様からいただきました社会福祉協議会会費は、市民が安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、地域福祉・高齢者福祉・障がい者福祉・ボランティア活動の推進など幅広い事業を実施するために活用させていただきます。

本年度も皆様の福祉事業へのご理解・ご協力及び、行政区長をはじめ役員の方々のご支援・ご協力ありがとうございました。

特別会員	有限会社 東関東サービス	10,000 円
一般会員	9,710 世帯	4,855,500 円
一般会員内訳	江戸崎地区	3,709 世帯
	新利根地区	2,062 世帯
	桜川地区	1,476 世帯
	東地区	2,463 世帯
会費総額		4,865,500 円

### ◆ご協力いただいた会費の使い道

#### ◇出前福祉事業

(学校へ福祉講座の講師派遣)

- ・車いす体験、高齢者疑似体験
- ・視覚障がい者体験

#### ◇認知症サポーター養成講座

(認知症を理解するための講座)

#### ◇在宅福祉サービス事業の運営

#### ◇車いす貸し出し事業

#### ◇ボランティアサークル活動助成

#### ◇新規ボランティア団体設立助成

#### ◇社協だよりの発行

## 稲敷市社会福祉協議会事業所

### 稲敷市社会福祉協議会

〒300-0504

稲敷市江戸崎甲 1992 江戸崎福祉センター内

TEL 029-892-5711 (代) Fax029-892-5922

E-mail soumu@inashiki-shakyo.or.jp

U R L <http://www.inashiki-shakyo.or.jp/>



### ハートピアいなしき

〒300-0749

稲敷市佐原組新田 1540-1

TEL 0299-79-3737 Fax0299-79-3738

E-mail heart-peer@inashiki-shakyo.or.jp

